



Ma~ri~s Corner マリーの物がたいー

マリコ・クック Mariko Cook
2012年8月から国際交流員として、
浦添市役所国際交流課に配属される。
米国インディアナ州出身
原文・和訳：マリコ・クック

エイプリルフール

今月で国際交流員として最後の記事となります。急な話ですが、東京に住んでいる友達からとても良い会社を紹介されて、来月からそこで働くことになりました！沖縄を離れるのは辛いですが、これからもっとキャリアアップに向けて頑張らないといけないのでこの機会を逃す訳にはいかな

いのです。この1年と8か月、本当にお世話になりました。なんて、冗談です！信じましたか？実は、4月1日は多くの国が「April Fool's Day」と呼び、友達や職場の同僚にいたずらをして「エイプリルフール！」と言います。4月1日になると嘘が多くて、私はあまり誰も信用しないようにしていますが、たまに騙されることもあります。

アメリカではエイプリルフールは、塩入れのふたをわざとゆるくしたり、時計を一時間早めたり、とんでもないことをしてかす一日です。騙された人とお互いに笑えるのがエイプリルフールの楽しいところです。去年のことですが、日本人の女性と長く付き合っている男友達に、彼女にプロポーズしたら「Yes」と言ってくれた！とフェイスブックに掲載していました。もちろん、嬉しい話だったので、「おめでとう！」とメッセージを送り、多くの友達からも祝福メッセージが届いていました。でも、やはり私も含めてみんながその結婚話に騙されてしまいました。友達の家族が一番驚いたでしょうね...

毎年、4月1日になるとなんだか嫌な予感がしますが、振り返って見るとやっぱり面白い一日です。友達同士だけでなく、インターネットのニュースサイトにも嘘の記事が載ることも多いです。皆さんも検索してみてください！

April Fool's

This will be my final article as a CIR. Though it's a bit sudden, one of my friends who lives in Tokyo introduced me to a really great company and I'm actually going to start working there next month! It'll definitely be difficult being away from Okinawa, but I need to work harder to develop my career and this is an opportunity I can't give up. Thanks for everything during the past year and eight months!

Just kidding. Did you believe what I said? In many countries, April 1st is known as April Fool's Day; it's a day when you play pranks on friends or coworkers and say "April Fool's!" There are so many lies that go around on April 1st that I try my best to not trust anyone, but occasionally, I get fooled.

On April Fool's in America, someone might loosen the lid on a salt shaker, change the clock by an hour or pull other ridiculous pranks. The fun part about April Fool's is to have a good laugh with the person you fooled. This is something that happened last year, but a friend of mine who had been dating a Japanese woman for a while made a post on Facebook that she had said "yes!" to his proposal. It was wonderful news! So of course we flooded his page with congratulatory messages, but alas, we had all been fooled by his talks of engagement. I bet my friend's family received the biggest shock...

Every year on April 1st I have a bad feeling about some things, but it's pretty hilarious looking back at past April Fool's. Jokes don't only happen between friends, but on news sites as well. Some sites will post fake articles in honor of the day, so if you're interested, try searching for them!



てだっ子 STUDIO スタジオ

なんちゃってAKB☆



たけだ 武田 あゆなちゃん(3歳) 牧港在

寝起き撮らないで!



やまかわ さとこ 山川 りこちゃん(10ヵ月) 安波茶在

寝返りできたよ~♪



さきはら みれい 崎原 美玲ちゃん(5ヵ月) 前田在

「てだっ子STUDIO」写真募集

●日頃の子どもの写真を郵送または画像データをメールで毎月5日までに送付してください。窓口へ直接提出も可。集合写真は不可。
※被写体の子どもの氏名(ふりがな)・年齢(0ヵ月、1歳など)・居住地区(安波茶・伊祖など)・一言コメントの記入を忘れずに！

〒901-2501 浦添市安波茶1-1-1
浦添市役所 国際交流課
☎876-1234 (内線2613・2614)
E-mail: kokusai@city.urasoe.lg.jp

「松本市長のバイサイ、こちら市長室！」

「支え、支えられて」

私は以前は、介護が必要な高齢者の方や重い病気、障がいをお持ちの方に、入浴や食事などのお手伝いを提供する介護福祉の仕事をしておりました。そんな介護の業界では、介護を受ける要介護者と介護する介護者のどちらが支えられているのか、わからなくなることがあります。

市長になる前、障がいや病気と闘う子ども達と、彼らを見守る親達との関わりがありました。子ども達の一生懸命に生きる姿と、そんな彼らを見守るご家族の慈しみ深い愛情と懸命さに心打たれると同時に驚かされるのは、その明るさでした。様々な悩みや苦しみ、たくさん涙を乗り越え、それでも「今」を受け止めて明るく元気に生きる姿を見る度に、仕事や人間関係で、愚痴や不満に埋もれていたちっぽけな自分に気付かされ、情けなさを反省したものでした。

実は今でもそうなのです。市長になっても折彼らを訪ねます。先日は重い病気のために学校へ行けず、



浦添市長
松本 哲治

問い合わせ 秘書課
☎876-1234
(内線2563)

人工呼吸器を付けて自宅で暮らす女の子を訪ねました。目的は市長自ら直接介護・保育の現場を訪ね、本人や家族、関係者の話しを聞くことでした。彼らの姿や明るい笑顔が市長という立場を忘れさせ、一人の人間として心から励まされ、元氣までも頂くことができました。

その帰り道、暮れていく浦添の街並みを車窓に見ながら、落ち込んでいる暇や立ち止まっている時間も私にはなく、ただ「今」を懸命に全力で前を向いて一歩づつ「歩いていく」ことの大切さを学びました。

人は一人では生きていけないものです。そして、誰かが誰かを一方的に支えているということもありません。だからこそ、支え合って生きるこの本当の意味を改めて私自身が再確認することのできた大切な一日でした。

市長とゆんだくランチのお知らせ
日時／4月28日(月) 正午～午後1時
場所／市役所9階展望ロビー
※お弁当と飲み物は各自でご準備ください
問い合わせ 国際交流課
☎876-11234 (内線2614)

ウラソエ仮面の〜っ。あんな話や!こんな話!

「フクフク感を忘れずに頑張ろう」の巻

4月は、入学、進学、就職とフクフクするシーズンですね。3月までを振り返るとマスコミの取材を結構受けました。テレビでは、NHK「ひるブラ」(2013年4月30日)、ニュース「あんな旅こんな旅」(2013年10月9・16日)、全国放送のあさイチ「ピカピカ日本 沖縄“新”オシャレ&グルメ」(2013年12月4日)、ラジオでは「ここはふるさと旅するラジオ」(2014年2月25日)、また沖縄タイムス副読誌「らくら」(浦添市牧港・港川の紹介)39号(2013年12月1日発行)などこんなにたくさん浦添市を取り上げてもらって感謝です。

PRしていく中で浦添市も観光に対する機運が高まってきたように感じます。ご協力いただいた事業所や関係団体の皆さまの浦添観光に対する意識が芽生え、情報交換の機会が増え、市民の皆さまからもアイデアをいただくことができ、全体的な協力体制が少し整い始めているのを実感しています。このフクフク感をパワーに替えて、これからは浦添市の活性化に向けて取り組んでいきます。皆さまも応援をよろしくお願いします。 うらそえナビ 検索

まだまだ浦添を活性化させるぞ~!!



▲あさイチ「ピカピカ日本 沖縄“新”オシャレ&グルメ」(サンシルクにて)



▲おきなわHOTeye撮影スタッフの皆さんと(浦添市役所にて)

問い合わせ 浦添市観光協会(商工産業課内) ☎876-11234 (内線3167)